

## 担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (8) ニューファーマー育成スクール
JAバンク山梨（山梨県）

新規	継続
	○
	(平成 26 年 7 月)

1 動機 (経緯)	高齡化による農業従事者の減少や耕作放棄地の増加等により、山梨県農業の活力が低下しています。農業生産力の維持・向上と持続的発展を図るためには、産業として農業を担う若手農業者の育成が重要であり、そのためには経営能力を高め、儲かる魅力的・発展的な農業経営に向けた地域農業の牽引役の養成が必要であるとの認識の下、本スクールを開催しました。
2 概要	主催：JAバンク山梨 ※『農業所得向上・地域活性化応援プログラム』の一環で山梨県との連携事業として実施。 期間：平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月（県外先進地視察を含め計 12 回） 対象者：農業経営の高度化を目指す若手農業者 運営支援：日本プロ農業総合支援機構（通称：J-PAO）
3 成果 (効果)	スクール修了者は 7 名。 修了者のうち一部は農業経営の高度化に向けた 6 次化商品開発、法人化などにも取り組んでいます。
4 今後の予定（課題）	経営高度化に向けたフォローアップに努めます。 経営高度化を目指す若手農業者の県内ネットワーク作りを支援する必要があると考えています。